

幼稚園・保育園・福祉施設の複合施設だからこそできることを

認定子ども園 広島光明学園



ボールやダンス、外遊びなど幼稚園の子どもたちも保育部の子どもたちもみんな一緒に活動します



広島市東区の一画にある9階建ての建物が「認定子ども園 広島光明学園」です。老人ホームとの複合施設で、乳幼児の教室は2階と4階に用意されています。

光明学園が子ども園として活動している理由は、働くママを応援するため。保育園の待機児童などの問題から、お母さんが仕事を辞めてしまおうと保育園を出なければならず、幼稚園は途中入園できないのが現状です。しかし、認定子ども園であれば、書類の変更だけで保育部と幼稚園部を変わることができるのです。クラス編成は幼稚園部・保育部合同で行うため、子どもの負担はまったくありません。保育部が定員の時は、幼稚園部として延長保育を受けながら優先的に空きを待てるのも大きなメリットです。

すべての子どもたちに遊べる「人・もの・場所」を提供している場所であることが園の願いです☆

● 充実した カリキュラム&クラブ活動☆

幼稚園と保育部の園児が共に活動できる午前中は、外遊びと活動の時間。就学前といえど、読み・書き・そろばんをカリキュラムに取り込み、染め物など遊びながら科学と親しむ時間や、英語圏の先生による英語と中国人の先生による中国語の二種類の外国語の時間が用意されています。太鼓の時間もあり、全員が年に一度は舞台上に立てるようにイベントも催しています。

毎週土曜日の午前中は、希望者によるクラブ活動の時間。地域の方々の協力もあって、民謡や書道、茶道など伝統文化にふれられるものから、サッカーやソフトボール、ガールズクラブ（ガールズスカウト）のようなアクティブな活動までさまざま。

また、午後からの時間は英語やそろばん、ピアノの課外教室（有料）になるので、希望すればそのまま受講することができるともありがたい制度です。



クラブ活動では書道をはじめさまざまな活動が用意されています



読み・書き・そろばんもカリキュラムの中に取り入れています☆

● 小学校との連携活動も 行っています！

在園児の多くは、近隣から通園しています。そのため、牛田地区周辺の小学校に進む園児がほとんど。そこで園としては、近所の小学校との連携活動を行い、幼小連携を計っています。

園の子どもたちが小学校見学に行くこともあります。また、逆に小学校の生徒が職場体験として園にやって来て、行事などのお手伝いをして

てくれることもあります。中でも光明学園の卒園児は、OBとしてサッカーなどを教えにきたりと、園とのつながりを長く持っている子ども多いとのことです。

小学校入学は子どもにとって大きな転換期でもあるので、こうした活動によって、園児が安心して小学校へ入学することができ、卒園後も見守っていただける制度を整えています。

● おじいちゃん・おばあちゃん とのふれあいも大切に

光明学園は老人ホームと複合施設になっているので、ほぼ毎日、高齢者とのふれあいの場・時間を設けています。高齢者との活動は、園の保育方針でもある「優しく情操豊かな心を育む」ことにもつながっています。また、この時間には折り紙やおままごとなどの昔なつかしい遊びとふれ合える時間ともなっています。



高齢者とのふれあいの時間。子どもたちも老人ホームの方々も楽しく過ごしています

社会福祉法人 広島光明学園
電話：082-228-5595
住所：広島市東区牛田本町5丁目1-2
保育時間：7時～18時
休園日：日曜日・祝日、お盆、年末年始
(幼稚園は土曜日は自由登園)
延長保育：18時～20時
一時預かり：8時～17時(延長保育は20時まで)
通園バス：遠方者を対象に運行
給食：完全給食(アレルギー対策あり)
HP：<http://komyogakuen.jp/nursery/index.html>